

県内視察研修 平成18年7月28日(金) 湧水等を利用した公園・水路整備視察

宜野湾市（わかたけ児童公園）

- ・真志喜土地区画整理事業地内の児童公園整備
- ・水源は森の川からの湧水を引き込み利用
- ・水質は良い
- ・住宅街に位置し、住民の憩いの場として利用されている



宜野湾市（森の川）

- ・県指定の名勝地で県内でも有名な場所
- ・沖縄の羽衣伝説の舞台となった場所
- ・平成14年度～平成16年度に大正期の写真を基に復元整備
- ・1725年に建造されたという記録が残っているが、建設当時どのような姿であったかは定かでない



北中城村（アガリヌカー）

- ・中城城跡の世界遺産登録に伴い、周辺地域の「ファージン（緩衝地帯）」として整備された
- ・上水道が整備されるまでは地域の飲料水として利用
- ・地域では最も大きな湧水であるが、近年水量が落ちてきた



沖縄市（比屋根 雨水幹線）

- ・雨水排水路に自然石の三面張りをを行い親水性をもたした排水路として整備
- ・隣接する遊歩道には、シダレブラシの木が植えられている
- ・上流部は完全に整備されておらず、周辺からの雑排水が流れ込んでくる

